

平成27年11月10日

「春花秋実」

校長通信4号 長田 芳子

朝のアラームで目覚め、元気よく布団から出ようと思いつつ、寒さのせい（甘えのせい）なかなか起きることができない日々が始まりました。皆さんはいかがですか？季節の変わり目でもあります。朝夕の寒さと日中の暖かさと、気温の差が激しいので、体調を崩さないようにしましょう。健康管理は自己管理です。

10月23日（金） 強歩大会 応援が力に！！

男子16km、女子14.5kmの第33回強歩大会が実施されました。曇り空の中、学校のグラウンドから号砲と共に一斉にスタートです。暑くもなく寒くもなく絶好のコンディションでした。軽快な足取りで走り出す生徒、不安な面持ちで歩き出す生徒、友人と並んでおしゃべりを楽しむ生徒、それぞれの思いを抱いて出走（歩）です。「思い出になるよう楽しみます。」と言ってスタートした3年生もいました。

晴れ間が出てきた頃、一番にゴールを切ったのは、陸上部のW君でした。ゴール後、声をかけるとW君は、「色んな人に「頑張れ！」と声をかけてもらいとても嬉しかった。応援に力をもらいました。」と感想を述べてくれました。感動の言葉です。自分が頑張りました、ではなく「みんなのおかげ。」と受け止めることができる謙虚な姿勢に感心しました。「立派だなあ。」その後、続々とゴールする生徒たち。「おまえ何番？」「後半抜かれて悔しい！来年は絶対優勝する。」など意欲に溢れる発言に生徒の強さを見せてもらいました。

主に国道142号線を使用するコースなので、交通整理の為、各信号や交差点、折り返し地点など学校職員はもちろん多くの保護者の皆様にご協力頂きました。保護者の皆さんが朝から学校で仕込んでくださった「豚汁」や学校評議員さんが差し入れてくださったリングがゴールをするとふるまわれ、生徒は大喜びで頬張っていました。職員も一緒に頂きました。強歩大会の目的であるPTAとの交流も十分果たす事ができ、保護者の皆様をはじめ多くの関わって下さった方に、この場をお借りし、御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

このような学校外で行う行事は、事前の準備が大切になります。教務をはじめ多くの場面で全職員が関わり、安全に実施するための丁寧な準備のおかげで無事終了できたと感謝しております。週明けの月曜日、ある1年生の女生徒に「筋肉痛大丈夫？」と聞いたところ、「強歩大会の後は大丈夫でした。体育の授業で2km走ったときの方がきつかったです。」と教えてくれました。そのような事前の体力づくりが怪我や事故なくできたことに繋がっていることを再確認しました。

☆ 11月5日（木） 第2回体験入学実施

中学生83名 総数約140名（保護者、引率先生含む） 第1回と同様な規模でした。

・各グループに分かれて授業参観 ・全体での学校説明会 ・その他（部活動見学・個別相談他）

☆ 11月6日（金） 立科中学校進路講話 ： 中学3年生、中学校職員の皆さん対象

・午前中はクラスマッチ、午後進路講話のスケジュールの中、終始、真剣な表情で話を聞いてくれました。

講師：飯島生徒会長（3年）、長田